

CITIZEN'S COLLEGE OF HOKKAIDO

道民カレッジ

2015

道民カレッジとは、
北海道の生涯学習の学園です。
だれでも、いつでも
入学することができます。

- 「学びたいという意志」を唯一の入学資格とする『北海道の生涯学習の学園』です。だれでも、いつでも入学することができます。
- 道内のいろいろな場所で開催されている「道民カレッジ」の講座に参加できます。
- 自分が学びたい講座を選び、自分を高めるとともに、学んだ成果を地域などで生かすことが期待されています。

受講生
募集中

入学無料
入学資格不問

道民カレッジロゴマーク
愛称「マナボー」



入学申込み問い合わせ先

道民カレッジ事務局 (受託者: (公財)北海道生涯学習協会)

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2・7ビル9階

Tel.011-204-5780 Fax.011-281-6664

[e-mail] college@manabi.pref.hokkaido.jp

[ホームページ] <http://manabi.pref.hokkaido.jp/hsgk/college/>

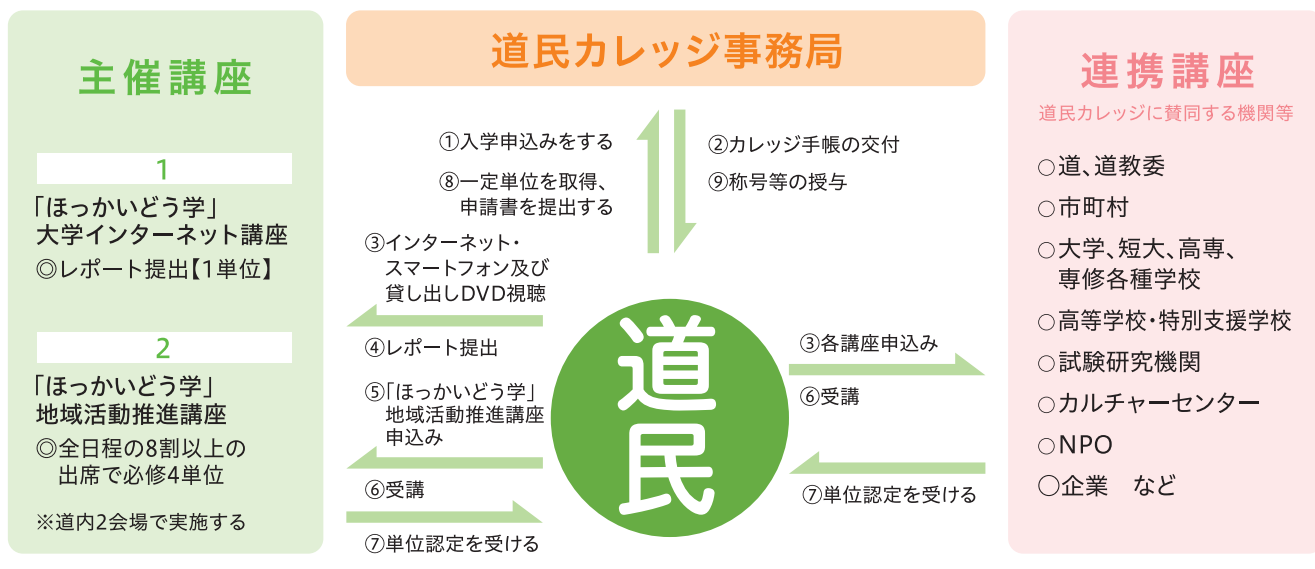
[twitter] <https://twitter.com/doumincollege/>

道民カレッジ

検索

主催 / 北海道教育委員会

受講システムについて



【一般(高校生以上)のカレッジ生の方】

学習方法について

道民カレッジの主催講座と連携講座の中から、学びたい講座や会場を選び、自分に合った学習計画を組み立てて学習することができます。

主催講座：道民カレッジが主催する講座です。

「ほっかいどう学」大学インターネット講座

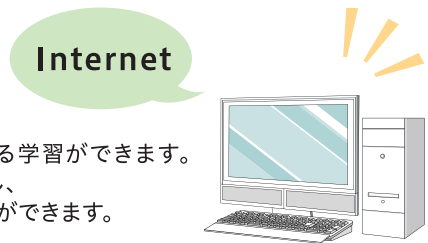
- 道内の大学講師による「ほっかいどう学」講座をインターネットで配信します。
- 市町村教育委員会や情報交流広場(かでの2・7)等で貸し出しDVDの視聴による学習ができます。
- インターネットからダウンロードできる講義資料を参考にし、約30分の講座を視聴し、レポートを提出すると、道民カレッジの称号取得に必要な必修単位を取得することができます。
- 平成27年度の講座は、平成27年11月頃公開予定です。

「ほっかいどう学」地域活動推進講座(道内2会場で実施)

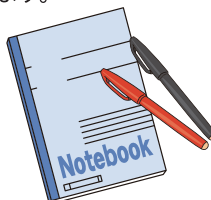
- 地域の様々な機関や団体等と協働しながら地域づくり・まちづくりに関わっていくために必要なコミュニケーションの力を向上させるための講座です。
- 1会場で5回程度の連続講座で、参加すると道民カレッジの称号取得に必要な必修単位を取得することができます。

連携講座：道民カレッジに賛同する機関・団体が開催する各種講座です。

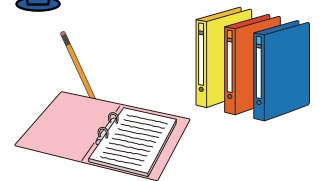
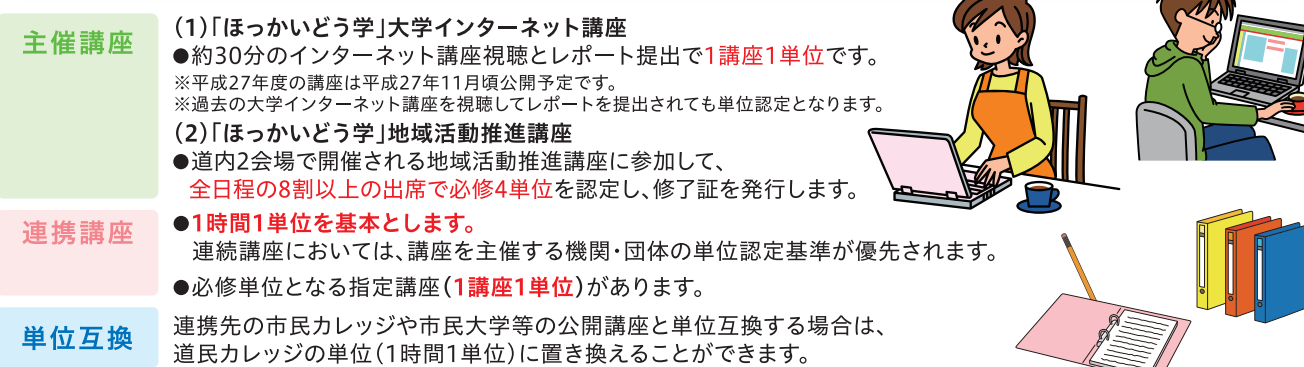
- ガイドブックには、道内で開催されます各種連携講座がたくさん掲載されています。各コースの連携講座から受講したい講座を選びます。道民カレッジホームページでも検索することができます。
- 自分でガイドブックに記載されている実施機関・団体へ受講の申し込みをします。
- 受講の際に「道民カレッジ手帳」をご持参ください。講座受講の単位が認定されます。



Internet



学習単位について たくさん学んで単位をとってきましょう。



▶コースごとの称号があります。単位をまとめて称号をとってきましょう。

所定の単位を取得した場合、道民カレッジ事務局に申請すれば「称号」を授与します。

- 100単位を取得した場合………「道民カレッジ学士」(～コース)
 - 200単位を取得した場合……… ※同一コースの学士を取得していることが条件です。「道民カレッジ修士」(～コース)
 - 300単位を取得した場合……… ※同一コースの修士を取得していることが条件です。「道民カレッジ博士」(～コース)
- ※「学長奨励賞」: 博士号を取得後、コースに限らず、総取得単位が1000単位ごとに、賞状を授与します。

▶称号取得のためには、単位の取り方にルールがあります。

必修単位 称号を申請する場合に必ず取得しなければならない単位です。主催講座の「ほっかいどう学」大学インターネット講座視聴とレポート提出(1レポート1単位)や「ほっかいどう学」地域活動推進講座の受講(全日程の8割以上の出席で必修4単位)、及び連携講座のうちの「ほっかいどう学」コースの「指定講座」(1講座1単位)の中から、あわせて6単位以上を取得してください。なお、大学インターネット講座については、インターネットの利用ができない方のために、市町村教育委員会や情報交流広場(かでの2・7)等で貸し出しDVDの視聴によるレポート提出でも単位(1講座1単位)を取得できます。

専門コース単位 ジュニアコースを除く5つのコースに分類されている連携講座の中から、自分が学びたいコース(専門コース)を1つ選択し、そのコースの中から取得する単位です。60単位以上を取得してください。

選択単位 連携講座・主催講座を含め、自分が学びたい講座を自由に選択し受講して取得した単位です。称号取得を目指し34単位以上を取得してください。(なお必修単位も互換できます。)

▶単位取得の方法パターン

必修単位	大学インターネット講座	地域活動推進講座	指定講座	6単位	合計 100単位 ジュニアコース	
専門コース	ほっかいどう学 コースから 60単位	能力開発 コースから 60単位	環境生活 コースから 60単位	健康・スポーツ コースから 60単位		教養 コースから 60単位
選択単位	主催、連携講座の中から34単位を選択					

ジュニアコースは小中学生対象のコースのため、一般(高校生以上)の方は専門コースとして選択できません。

(注1)「道民カレッジ学士」の称号を申請する場合は、上記の必修6単位、専門コース60単位、選択34単位(専門コースを含む)の合計100単位の取得が必要です。
(注2)「道民カレッジ修士」の称号を申請する場合は、申請するコースの「道民カレッジ学士」の取得が必要です。修士の取得は、学士の時と同じように100単位の取得が必要です。
(注3)「道民カレッジ博士」の称号を申請する場合は、申請するコースの「道民カレッジ修士」の取得が必要です。博士の取得は、修士の時と同じように100単位の取得が必要です。
(注4)必修単位で6単位以上、専門コースで60単位以上取得した超過単位は、選択単位及び他の称号申請の時の単位として使用できます。

【ジュニア(小・中学生)のカレッジ生の方】

学習方法について

道民カレッジの連携講座(ジュニアコース)の中から、学びたい講座や会場を選び、自分に合った学習計画を組み立てて学習することができます。

指定講座：北海道、北海道教育委員会が主催する事業です。

1泊2日の事業で1講座とし、全日程の8割以上の出席で必修4単位が認定されます。

例) 青少年リーダー養成事業、道立青少年体験活動支援施設の事業等

連携講座：道民カレッジに賛同する機関・団体が開催する各種講座です。

(ジュニアコース) 講座時間数にかかわらず、1日日程の事業で1講座とし、全日程の8割以上の出席で1単位が認定されます。(2日日程の事業は2単位)

- 例) ①各管内、各市町村の事業(講座)
②青少年体験活動支援施設の事業(講座)
③民間、社会教育関係団体の事業(講座)

学習単位について たくさん学んで単位をとってきましょう。

▶単位をまとめて称号をとってきましょう。

- 50単位を取得した場合………「道民カレッジジュニア学士」
- 100単位を取得した場合………「道民カレッジジュニア修士」
- 150単位を取得した場合………「道民カレッジジュニア博士」

▶称号取得のためには、単位の取り方にルールがあります。

必修単位	ジュニアコース	合計 50単位
専門コース	8単位	

(注5)「道民カレッジジュニア学士」の称号を申請する場合は、上記の必修8単位、専門コース42単位の合計50単位の取得が必要です。
(注6)「道民カレッジジュニア修士」の称号を申請する場合は、「道民カレッジジュニア学士」の取得が必要です。修士の取得は、学士の時と同じように50単位の取得が必要です。
(注7)「道民カレッジジュニア博士」の称号を申請する場合は、「道民カレッジジュニア修士」の取得が必要です。博士の取得は、修士の時と同じように50単位の取得が必要です。

「ほっかいどう学」とは?

- 道民自身が、北海道(あるいは道内のそれぞれの地域)について、現在を見つめ、過去を知り、未来のあり方を考える協働の学びです。
- 北海道(あるいは道内のそれぞれの地域)の歴史や文化、自然や環境、生活や産業等多面的な知識を獲得する学びです。
- 北海道民としてのアイデンティティを確立する学びです。
- 主体的に学習することによって培われた知識と能力を生かして北海道づくり、地域づくりに参加する学びです。

最新の講座情報は「道民カレッジ」ホームページから

道民カレッジ
CITIZEN'S COLLEGE OF HOKKAIDO

受講生募集中

- 道民カレッジとは?
- 勉強の方法は?
- 学習方法について
- 学習単位について
- 単位をとるには?
- 大学インターネット
- 連携講座の内容
- 連携講座検索画面
- 入学するには?
- 入学方法について
- 道民カレッジ情報

道民カレッジのホットな最新情報はツイッターでリアルタイムに配信しています!

コンテンツ

「道民カレッジ」ホームページ

道民カレッジからのお知らせ

道民カレッジ

TOPICS NEWS

毎週日曜日09:00から15:00間のシステム保守メンテナンスを行います。...

- 2014年1月30日 平成25年度後期履修課決定ガイダンス開催のお知らせ
- 2014年1月8日 平成25年度 道民カレッジ連携講座の募集を開始しました。
- 2013年12月10日 平成25年度後期履修課決定ガイダンス開催のお知らせ

道民カレッジ Q&A

Q.入学資格・卒業はあるの？

A.入学に際して、年齢、学歴はいっさい関係ありません。生涯にわたる学習を目的にしていますので、卒業はありません。一定の単位数になると称号が取得できます。

Q.カレッジ手帳はどうやってもらうの？

A.事務局に申込書をご持参いただければ、その場で手帳が交付されます。郵送の場合は返信用切手92円を同封してください。

Q.費用はかかるの？

A.入学は無料です。入学申込書に必要事項を記入して申し込みください。ただし、大学インターネット講座のテキスト代や有料講座の受講料は自己負担となります。

Q.どこで学習するの？

A.道民カレッジに賛同するいろいろな連携機関の実施する講座が学習の場となります。連携講座であればどこで学習しても記録が残る、一定の単位が認定されます。

Q.どんな講座があるの？

A.主催講座として「ほっかいどう学」大学インターネット講座と「ほっかいどう学」地域活動推進講座の他に、連携講座として年間約3,000講座があります。ガイドブックやホームページに掲載しています。

Q.大学インターネット講座ってどんな講座？

A.道内の大学で実際に講義をされている先生が、「ほっかいどう学」に関わるご自身の専門領域について、わかりやすく講義を行います。インターネットで視聴できるので、いつでも、どこでも何度でも学習することができます。

Q.地域活動推進講座ってどんな講座？

A.コミュニケーションスキルの向上を図り、地域活動やまちづくりに貢献する人材を育成する講座です。

Q.連携講座ってどんな講座？

A.道民カレッジに賛同する市町村や大学・短大・専修各種学校・高校・研究機関・民間等が開催する講座で、ガイドブックを見て連絡先に申込みをします。1時間1単位が基本です。

Q.称号はどうやってもらえるの？

A.大学インターネット講座のレポート提出や地域活動推進講座の受講、及び連携講座受講による単位認定によって、100単位取得で学士、200単位取得で修士、300単位取得で博士が取得できます。小中学生は、連携講座受講による単位認定によって、50単位取得でジュニア学士、100単位取得でジュニア修士、150単位取得でジュニア博士が取得できます。手帳を事務局まで持参するか、郵送ください。

Q.講座情報はどこでわかるの？

A.前期(4月～9月)、後期(10月～3月)2回発行のガイドブックを参照してください。市町村教育委員会、図書館、連携機関等に備えてあります。

Q.指定講座って何ですか？

A.連携講座のうち「ほっかいどう学」コースの中から、指定する講座です。この講座を受講すると、主催講座と同様に必修単位(1講座1単位)として認定されます。また希望者は通常の連携講座「ほっかいどう学」コース単位の振り替えすることができます。ジュニアコースは、連携講座のうち、北海道・北海道教育委員会が主催し、別途認定された講座が指定講座となります。

切りとり線

◆入学申込書・住所変更届◆ No.

道民カレッジへの入学を申込みます。 下記のように(住所・氏名・その他届け事項)が変わりましたのでお知らせします。

住所	〒 _____			
氏名	ふりがな	職業 ○をつけてください	性別	
		1.会社員 4.団体職員 7.高校生 10.無職 2.公務員 5.その他 8.大学生等 3.自営業 6.小・中学生 9.主婦	男・女	
電話番号	_____	FAX	_____	
e-mail	生年月日 (必ずご記入ください)		(T・S・H)	()歳
		_____年	_____月	_____日

◆入学申込みはいつでもできます。入学は無料です。
 ◆入学希望の方は、入学申込書に必要事項を記入し、道民カレッジ事務局に、返信用切手(92円)を同封の上郵送してください。道民カレッジ手帳をお送りいたします。(入学申込書を持参される場合は、返信用切手は不要です。) ※記入されました個人情報は、道民カレッジに関する目的以外には使用しません。
 住所: 〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2・7ビル 9階 道民カレッジ事務局